

## 10月から水痘（水ぼうそう）ワクチンが 定期接種になります

1歳から3歳未満の児で、3ヶ月以上の間をあけて2回接種します

平成26年度のみ経過措置として、3歳から5歳未満の児も1回のみ接種できます

ただし、1回で十分という意味ではなく、2回接種を勧めます

また、対象年齢からはずれた児についても接種を勧めます

個別接種ですので、他のワクチンとの同時接種が可能です



水痘（水ぼうそう）はけっして軽い病気ではありません  
水疱部からの細菌感染、小脳失調（1/4000例）、脳炎（1/33000例）などの合併症があります  
また、熱性けいれんを起こすこともあります

水痘に感染すると、ウイルスは体の中に潜伏します

免疫力が低下すると、ウイルスが再活性化し、帯状疱疹を発症します

子どもでも帯状疱疹を発症することがあります

神経に沿って帯状に発疹が出現し、激しく痛みます  
後遺症として神経痛を残すことがあります

## ムンプス（おたふくかぜ）ワクチンを 接種しましょう



ムンプスワクチンは任意接種で、無料化されていませんが、保育園や幼稚園などの集団生活に入る前に接種することを勧めます  
1回接種を受けたときの有効率は66%、2回接種では86%で、2回接種を勧めます

1歳になったら、MRワクチンや水痘ワクチンと共に接種しましょう

同時接種が可能です

2~4年後に2回目を接種します

ムンプス（おたふくかぜ）は重症な病気で、いったん感染すると、**効果的な抗ウイルス薬はありません**

合併症として、髄膜炎（3-10%）、膵炎（4%）、脳炎（0.02-0.3%）、睾丸炎（思春期以降で片側性25%、両側性10%、睾丸炎後1.5%に睾丸がん発症）、卵巣炎（5%）、難聴（0.1-0.14%）があります

難聴は多くは片側性ですが、一生回復しません

